

平成19年11月22日
中部経済産業局

平成19年度(第2回)地域資源活用型研究開発事業の採択テーマについて

経済産業省では、地域において産学官の共同研究体が行う、地域資源を活用した新製品の開発を目指す実用化技術の研究開発を支援することにより、地域の新産業・新事業の創出に貢献する製品等の開発を促し、地域経済の活性化を図ることを目的に、**地域資源活用型研究開発事業**を提案公募型の研究開発事業として実施しています。

平成19年度予算(予算額:19.6億円())において、新規採択に係る第2回目の公募を行ったところ、当局管内では合わせて7件(全国74件)の応募がありました。

この応募について、書面・ヒアリング等による厳正な審査を行い、**当局管内では2件(全国15件)の採択を決定しました。**

採択の詳細は、別添資料のとおりです。

記

事業名: **地域資源活用型研究開発事業 (委託費)**

管内応募7件、採択2件

(全国応募74件、採択15件、予算額 19.6億円())

()予算額は、第1回公募分を含みます。

- (資料) 資料1 地域資源活用型研究開発事業の概要
資料2 地域資源活用型研究開発事業 当局管内採択プロジェクト一覧

(お問い合わせ先)

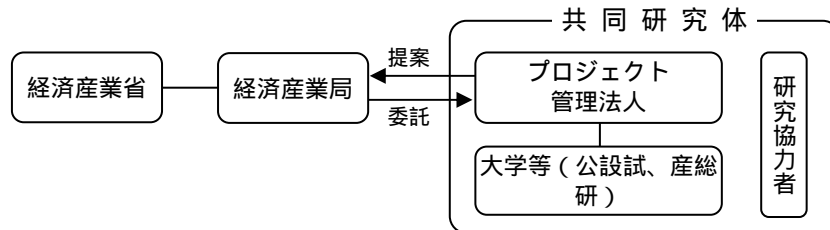
中部経済産業局 地域経済部 産業技術課 担当:中川、後藤

電話:052-951-2774(直通) FAX:052-950-1764

【地域資源活用型研究開発事業の概要】

事業の概要

本事業は、地域において新産業・新事業を創出し、地域経済の活性化を図るため、地域における産学官の強固な共同研究体を組織して行う、地域に存在する資源（地域資源）を活用した、新製品の開発を目指す実用化技術の研究開発を実施する。



委託の対象となる要件

- ・ 地域の大学・公的研究機関と中小企業等が研究開発共同体を構成すること。
- ・ 提案は管理法人が行うこと。
- ・ 地域資源を活用した研究開発課題であること。

契約形態：委託契約

平成19年度地域資源活用型研究開発事業(第2回公募)

中部経済産業局管内 採択プロジェクト (2件)

番号	テーマ名	研究の概要	管理法人 (委託先)	プロジェクト マネージャー名	所属	研究実施者 (再委託先)
1	熊野灘海藻資源による合成化合物不使用スキンケア製品の研究開発	熊野灘の海藻資源を有効活用し、スキンケア製品の合成化合物不使用を目指す。研究開発の主目的は、細胞壁分解酵素の精製・酵素処理抽出精製技術の開発・多糖類の分画等を行い、乳化剤などの合成化合物を使わない製品開発。	万協製薬株式会社	松浦 信男	万協製薬株式会社	三重大学、三重県科学技術振興センター
2	環境調和型加工技術による尾州毛織物の高付加価値化	毛織物の染色整理工程におけるエネルギー・水・化学薬品の大幅な削減が可能で、環境負荷の低減及び加工の低コスト化が実現できる大気圧プラズマジェットを利用したドライプロセスにより、毛織物に高感性、高機能性を付与して、差別化・高付加価値化を図る。	学校法人トヨタ学園	原 民夫	豊田工業大学工学部	艶金興業株式会社、中部大学、名城大学、愛知県産業技術研究所